

様式第4- (3) (最近1か月の売上高と令和元年12月の売上高を比較し、その後2か月間(見込み)を含む最近3か月の売上高と令和元年12月の売上高の3倍を比較)

[本様式は、前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。]

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

広島市長 様

(申請者)

事業所住所

氏名

実印

私は、新型コロナウイルス感染症(以下「本感染症」という。)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 売上高(認定要件:(1)、(2)とも減少率 \geq 20%)

(1) 最近1か月間の売上高又は最近6か月間の平均売上高(該当する方の□に✓を入れてください)
 $\{(B-A) \div B\} \times 100$ 減少率 _____ % (実績)

A: □ 最近1か月間の売上高(令和 年 月)

□ 最近6か月間の平均売上高(令和 年 月から令和 年 月)

A: _____ 千円

B: 令和元年12月の売上高

B: _____ 千円

(2) (1)の期間を含めた今後3か月間の売上高の実績見込み

$\{(B \times 3) - (A + C)\} \div (B \times 3) \times 100$ 減少率 _____ % (実績見込み)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高

C: _____ 千円

3 本感染症の影響により、売上高が減少し、又は減少すると見込まれる理由

.....
.....
.....

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

広産産第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名

広島市長

松井 一實

印

売上高確認表

【様式第4-(3)添付書類】

【様式第6-(3)添付書類】

◎運用緩和様式を使用する理由:

(例)・令和〇年〇月に〇〇町で新規店舗を開業し、事業規模が拡大しているため。

【最近1か月(又は最近6か月間の平均)を含めた今後3か月分の売上高及び売上高見込み】

最近	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	Aの期間後2か月間 の見込み売上高	今後3か月 合計売上高
売上高	A 千円	C1 (見込み) 千円	C2 (見込み) 千円	C=C1+C2 千円	E=A+C 千円

(注1) Aにおいて「最近6か月間の平均売上高」を使用する場合、Aの年月を2重線で消し、「令和〇年〇月～〇月の平均」と記載してください。

(注2) 千円未満切捨てで記載してください。

【令和元年12月の売上高】

前年	令和元年12月	令和元年12月 の売上高×3
売上高	B 千円	D=B×3 千円

1. 最近1か月間(又は最近6か月間の平均)の売上高の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \boxed{} \% \text{ (小数点第2位以下切捨て、第1位まで記載)}$$

2. 1の期間を含めた3か月間の売上高見込みの減少率

$$\frac{(D-E)}{(D)} \times 100 = \boxed{} \% \text{ (小数点第2位以下切捨て、第1位まで記載)}$$

上記の内容について、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

(申請者)

事業所住所

氏名

(名称及び代表者名)

実印

売上高確認表

記載例

【様式第4-(3)添付書類】
【様式第6-(3)添付書類】

◎運用緩和様式を使用する理由：**令和2年7月に〇〇町で2店舗目を開店し、事業規模が拡大しているため。**
(例)・令和〇年〇月に〇〇町で新規店舗を開業し、事業規模が拡大しているため。

【最近1か月(又は最近6か月間の平均)を含めた今後3か月分の売上高及び売上高見込み】

	令和〇年〇月	最近6か月間の平均売上高を使用する場合			
最近		令和3年2月	令和3年3月	Aの期間後2か月間の見込み売上高	今後3か月合計売上高
売上高	A 1,000 千円	C1 (見込み) 1,250 千円	C2 (見込み) 1,250 千円	C=C1+C2 2,500 千円	E=A+C 3,500 千円

(注1) Aにおいて「最近6か月間の平均売上高」を使用する場合、Aの年月を2重線で消し、「令和〇年〇月～〇月の平均」と記載してください。
(注2) 千円未満切捨てで記載してください。

【令和元年12月の売上高】

	前年	令和元年12月		令和元年12月の売上高×3
売上高		B 1,500 千円		D=B×3 4,500 千円

1. 最近1か月間(又は最近6か月間の平均)の売上高の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \frac{500}{1,500} \times 100 = 33.3\% \text{ (小数点第2位以下切捨て、第1位まで記載)}$$

2. 1の期間を含めた3か月間の売上高見込みの減少率

$$\frac{(D-E)}{(D)} \times 100 = \frac{1,000}{4,500} \times 100 = 22.2\% \text{ (小数点第2位以下切捨て、第1位まで記載)}$$

上記の内容について、事実と相違ありません。
令和3年2月10日
(申請者)

算出した減少率が認定要件(※)を満たす必要があります。
(※)4号: 20%、6項: 15%

事業所住所 広島市中区国泰寺町〇丁目〇-〇

氏名 株式会社△△ 代表取締役 □□ □□
(名称及び代表者名)

